

研 究 協 力 の お 願 い

岐阜県総合医療センターでは、下記の臨床研究を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。

皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。なお、この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は、下記のお問い合わせ先までお願いいたします。

最後に、研究への参加をお断りになった場合でも、将来にわたって当センターにおける診療・治療において不利益を被ることはありませんので、ご安心ください。

研究名：

岐阜県総合医療センターにおける器質性僧帽弁閉鎖不全症に対する経皮的僧帽弁クリップ術の治療成績に関する後ろ向き観察研究

1. 研究対象者および研究対象期間

2019年4月～2022年12月に、器質性僧帽弁閉鎖不全症に対して経皮的僧帽弁クリップ術を当センターにて施行された患者様

2. 研究目的・方法

僧帽弁閉鎖不全症を含めた弁膜症は、急速な高齢化や冠動脈疾患の増多に伴い顕著な増加を示しています。僧帽弁閉鎖不全症に対する治療は従来は開胸を伴う外科手術が主でしたが、近年カテーテル治療の進歩により低侵襲に治療が可能となっています。しかし、中でも器質性僧帽弁閉鎖不全症に対する経皮的僧帽弁クリップ術の術後の長期予後は未だ不明確な点が多く、この研究では、治療を施行された患者の患者背景、治療内容、検査内容、予後等を診療録より把握し、転帰に関連する因子を調査します。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

治療日、性別、身長、体重、心不全入院歴、基礎心疾患、心臓治療歴、NYHA、検体検査所見、心エコー所見、入院後治療内容、院内予後、退院後予後など

4. 個人情報の取り扱い

お名前、住所などの個人を特定する情報につきましては厳重に管理を行い、学会や学術雑誌等で公表する際には、個人が特定できないような形で使用いたします。

5. お問い合わせ先

地方独立行政法人岐阜県総合医療センター

《診療科》 循環器内科

《氏名》 渡邊 亮太

電話番号：058 - 246 - 1111

（内線 8353）